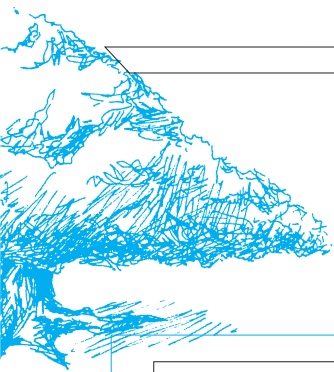




変革し続けること

菊水化学工業株式会社

代表取締役社長 遠山 真人

所在地 〒460-0002 名古屋市中区
丸の内三丁目 21 番 25 号
清風ビル

TEL : 052-300-2222

FAX : 052-300-1234

URL : <http://www.kikusui-chem.co.jp/>



弊社は建築仕上材（塗料）のメーカーです。

昭和 34 年に名古屋にて、創業以来、溶剤主流の建築塗料において、いち早く水系塗料の開発に着手してきました。

「環境と人と色と」をモットーに環境にやさしく、安全な水系塗料、そして、日本で豊富に産出される数少ない鉱物資源である二酸化ケイ素や炭酸カルシウムなどを主原料としたセメント、シリカゾルをバインダーとした無機材料を開発、生産。

そして、昨今はコンシューマへの企業責任を前面に押し出し、塗料生産と建築塗装を一貫した体制で供給する責任施工も増や

しています。

残念ながら、当地名古屋は 100 年に一度と言われる不況の中にありますが、GDP がゼロになった訳でも顧客のニーズがゼロになった訳でもありません。

要は①顧客は誰か？②技術の強み、③社員の強みを経営者が判断し、多くの意見を聞きながら、経営者がひとりで判断する、と言う覚悟を持つことです。

幸いにも、業界初の「柔らかさを持つモルタル」ネオモルや自然に戻る塗料であるシリカペイントなど、そして、1 平米約 600 cc、ビール瓶一本分の結露水を吸収し、湿度を調整するケツロナインなど、業界のパイオニア的商品を展開しつつ、外見は石材調でありながら、外壁の剥落抑制をするモダンアート、つや消しの塗料でありながら、低汚染であるナノペイント、日本の耐火塗料で唯一、水系で 2 時間耐火であるウェスタなど、オンリーワン企業になる為の条件は堅持しています。

建築塗料も含め、塗料全般の市場は残念ながら、縮小の方向にあります。当社は新築中心の市場から、改修（リフォーム）市場への展開を確実に図っています。日本ペイントや関西ペイントなどの大手塗料メーカーを化粧品の大手のメーカーである「資生堂」に例えるとすると当社は「高須クリニック」です。

これからも本社・技術・製造・営業全般は業界の「高須クリニック」となる為に何が最適であるかの経営判断を行って行きます。変革し続ける「潜在一隅のチャンス」と考えます。

ALL FOR PROVIDING THE HIGHEST QUALITY

株式会社稲熊製作所

代表取締役 稲熊 真吉

所在地 〒457-0068

愛知県名古屋市南区
南野 2-186

TEL : 052-613-1571

FAX : 052-613-1578

URL : <http://www2.ocn.ne.jp/~inaguma/>

E-mail : igs@proof.ocn.ne.jp



当社は創業以来、“高品質・低コスト・確実な納期”を企業理念とし、高度な技術の蓄積と合理化を図り、事務機器・医療機器・食品関係器具・建築部品・自動車部品・各通信機器など、ありとあらゆる分野に対して精密板金加工、プレス加工及びプレス金型の設計製作工場として発展を遂げてまいりました。

当社の特徴は、板金加工の 5 大要素（切断加工・曲げ加工・溶接加工・プレス加工・金型設計製作）を全て自社内で提供できますので、技術的な部門間提携により、お客様の必要として

いる加工品を、ジャストタイミングで提供してきたことです。たとえば、最初に試験的に少ロットでの製品を板金で造り、その後調整を加えてプレスで大量生産に切り替える等、フレキシブルな対応が可能です。生産設備におきましても、絶えず改善を重ね、24 時間稼働が可能なレーザーパンチ加工複合機等を駆使し、「お客様が本当に望む製品、サービスの向上」を目指し、日々挑戦させていただいております。

その過程の中で、金属加工機械メーカーである「株式会社アマダ」主催の「第 11 回優秀板金製品技能フェア」において、「中央職業能力開発協会賞、金賞」を頂くことができ、当社のクRAFTマンシップが高く評価されました。

今後も最新鋭の設備を積極的に導入し、多品種少量生産の確立を目指す一方、お客様との更なる信頼関係を築き上げるためにも、創造力と技術を兼ね備えた適切な人材を育成し、信頼される確かなクオリティ、コストパフォーマンスの向上、迅速なデリバリーを念頭に、社員一丸となって躍進する所存です。

